

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和6年7月22日

埼玉県下水道BCP図上訓練を実施します

下水道局では、BCP（業務継続計画）の策定や民間事業者等との支援協定締結など、災害対応体制の枠組みを整備してきました。

今回の訓練は、様々な被災事象に対しても臨機応変に対応できるよう、ブラインド型のロールプレイング方式で実施するとともに、下水道局初の取組として、下水道施設が広域かつ大規模に被災したことを想定した、「広域支援受入拠点の開設訓練」を行い、BCPの実行性の向上を図ります。

● 訓練の概要

1 訓練実施日時

令和6年7月26日（金）午後1時から午後4時40分まで

2 訓練実施場所

埼玉県危機管理防災センター 第一、第二災害対策室
さいたま市浦和区仲町3丁目5-8

3 訓練の概要

(1) 訓練想定

線状降水帯の発生に伴う激しい降雨による、県内各地の下水道施設に被害が発生。

(2) 主な訓練内容

ブラインド型のロールプレイング方式により、以下の2フェーズで実施

- ・災害発生中の情報収集を対象としたフェーズ1
- ・災害発生後の応急対応を対象としたフェーズ2

- ①タブレット端末を使用して被災状況を管路情報システムに登録
- ②管路情報システムに登録された情報から災害全体像を把握
- ③対応方針の決定
- ④広域支援受入拠点開設手順の確認
- ⑤関係機関との調整、広報等

【ロールプレイング方式での図上訓練のイメージ】



4 訓練参加機関

埼玉県下水道局、（公財）埼玉県下水道公社、川口市上下水道局
（公社）日本下水道管路管理業協会ほか